

〈2面〉

- ・市労連団体交渉〈人事委員会〉
- ・神戸市民病院機構法人本部担当者交渉(3/13・26)
- ・第76回市労連定期大会
- ・市職労事務所の案内
- ・自治労兵庫県本部ホームページご案内



2261 '25
(横組み 1848)
4/1

定価 1部10円 (組合員の購読料は組合費に含んでいます)

神戸市中央区磯上通 4-1-6 神戸市職員労働組合
発行人/黒田 崇／編集人/村上敏光／☎078-595-6200
メールアドレス kobe4449@kobeshisyokurou.com

行財政局と団体交渉

賃金引き上げ・労働条件改善の要求書を提出

3月27日市労連は、西尾行財政局長をはじめとする当局代表と団体交渉を行い、賃金引き上げ・労働条件改善に関する要求書を提出しました。これに対し当局は、国・他の自治体の動向、人事委員会勧告の内容なども見極め、十分協議していくとの考え方を示しました。(市労連ニュース№2 参照)

【行財政局長回答要旨】

本市の行財政運営にあたっては、長引く物価高騰などにより、市民の暮らしや事業者の経営環境に対する支援をはじめとする追加の財政需要が生じているほか、全国的な少子・高齢化に伴う人口の自然減が加速し、社会経済情勢が不透明な中、引き続き危機感を持って臨む必要があります。

このような状況でも、未来を見据えた循環型社会を創造し、持続可能な大都市経営を行っていくため、「行財政改革方針2025」に引き続き全力で取り組んでいく必要があると考えています。

地方公務員を取り巻く環境は、生産年齢人口の減少を背景に、公務・民間を問わず人材確保が困難となっており、今後はより一層、民間企業等との間での人材確保競争が激化することが見込まれるなど急速に変化しています。

そのため、この間、人材確保の観点から、給与改定やその他の人事給与制度の見直しなど様々な取り組みを進めてきましたが、多様で優秀な人材の獲得に向けて、今後も引き続き本市の実態などを踏まえ、時代に即した給与制度となるよう取り組んでいく必要があると考えています。あわせて



職員のやりがいやモチベーションを高め、より意欲をもって職務に取り組むことができるよう、人事評価結果の更なる給与への活用等についても検討を進めていく必要があると考えています。

本日、賃金・労働条件の

改善に関するご要求をいただきました。国・他の自治体の動向、人事委員会勧告の内容なども見極めながら、今後、みなさま方と十分にお話をさせていただきたい。
【市労連】すべての職員が賃上げとなるよう、要求内容を十分検討してください。

産休・育休を取得するとき、復帰したときは市職労までご連絡をお願いします

市職労の組合費は、口座振替での納付をお願いしています。育児休業中は組合費が免除されますので、産休・育休をするときや復帰したときは、市職労までご連絡をお願いします。

ご連絡は、お電話かホームページからお願いします。

なお、育休期間に変更のあった場合や、復帰後に短時間勤務を取得される場合は、ご連絡をお願いします。

非組ポストまたは退職派遣職場に異動された方へ

●自治労共済(基本型)に継続加入していただくことで、マイカーや火災などの共済への加入や慶弔給付を受け取ることができます。

人事異動で非組ポストまたは退職派遣職場に転出される方は、一時組合員資格を休止させていただきます。

現在、全組合員の方に加入していただいている自治労共済(基本型)については、休止すると不利益になる場合がありますので、継続加入していただくことをお勧めしています。

詳しくは、対象の方に案内を送付させていただきますので、ご確認ください。

第96回兵庫県メーデー神戸中央大会

と き : 4月26日(土) 10:00~

ところ : 大倉山公園野球場

※ 当日は、市職労の旗を目印に集合してください

戦争させない、9条壊すな！

5・3 兵庫憲法集会

と き : 5月3日(土) 13:00~14:00

ところ : 神戸・みなとのもり公園

※ 当日は、市職労の旗を目印に集合してください

きずな「春季号」発行されました

必要な方は市職労本部までご連絡ください。

きずな

2025年春季号



- 第60回
定期総会・懇親会のご案内 ● 2・24
4~7月の行事案内 ● 2
とびっくす ● 3
日帰りバス旅行
かにフルコースの旅 報告 ● 4~5
阪神淡路大震災1.17のつどい
紙・竹灯籠の撤去ボランティア報告 ● 5
きずなサロン ● 6
ご長寿おめでとうございます ● 7
お祝いのお礼状より
金婚お祝い申し上げます ● 7

- 各専門部行事 報告・案内 ● 8~13
絵画教室(旧スケッチ教室)／8
給手紙教室／8 卓球を楽しむ会／8
2024年 年忘れボウリング大会報告／9
ボウリングを楽しむ会／9
交流の場「茶輪会きずな」／10
スクエアステップ／10
書画館で落語を聞く会／11
きずなの郷 ぶれあい農園だより／11
エンディングノート書き方講座 報告／12
囲碁大会 報告／13
てくてくウォークご案内／13
医師・歯科医師からのミニ講座ご案内／13
なんでも投稿コーナー ● 14~15

- 平和を想い、願う ● 16
私のたからもの ● 17
虫めがね ● 17
神戸市職労からの報告
手をたずさえて ● 18~19
会員異動 新会員・ご逝去 ● 20
柵池スキーバスツアー報告 ● 21
スキーバスツアー・プレイベント 案内
宝塚「巡礼道」と古墳の町を歩く ● 21
正月用寄せ植え講習会報告 ● 21
リラックスルーム ● 22~23
新 健康ストレッチ教室 案内
編集後記 ● 23

OB・OGは退職者会で楽しく交流しています。退職年齢問わず、いつでも加入OKです。

連絡先：TEL 078-200-4798 / FAX 078-200-4799 / E-mail k-shisyokutai@able.ocn.ne.jp



遠めがねの執筆は役員が順番で担当していますが、ちょうど1年前の4月1日号にも当たっていて、読み返してみると「不適切にもほどがある!」のドラマのことを書いてました。もうあのドラマから1年以上が経過しているのかと思うと月日の流れの早さを感じます。30年ほど昔

のことが面白おかしく表現されていて、再放送してくれないかなって思いますが、不適切が過ぎて再放送できないのかもしれないですね。▲話は変わりますが、皆さんタイムズレンタカーって知ってますか? 最近中央区ではあちこちにタイムズカーシェアの看板がよく見かけられます。本部でも数年前からタイムズと契約していて、荷物を運搬するときや遠方の事業所へ行く

きに使用したりと大変重宝しています。身近にタイムズのレンタカーがあれば、高い駐車場代や車の維持費なども不要となり、すごく割安で使うことができますね。なぜかタイムズの宣伝をしていますが、実は現在タイムズと協議をすすめていて、市職労の組合員限定で入金・月額基本料が無料のプランで加入できるようになる予定です。組合員である

限りタイムズに加入できて、月々の支払いも一切なし。使ったときだけ自分のクレジットカードで決裁されるだけです。自家用車をお持ちの方でも旅先で借りることもできるので、便利であること間違いなしです。次号の公鏡で募集ができますよう、詳細を詰めていきますので、皆さんご検討をよろしくお願いしますね。

投稿募集

☆市職労への要望

☆身近に感じる疑問、矛盾、改善への提案 etc.

※教宣部まで

掲載させていただいた方には素敵な記念品を進呈!

氏名()	
所属()	
匿名希望 有・無	
ペンネーム()	

市労連団体交渉＜人事委員会＞

2025給与勧告について申し入れ

3月27日市労連は、芝原人事委員会委員長をはじめとする人事委員会代表と団体交渉を行い、2025年度の給与勧告についての要求書を提出しました。これに対し人事委員会は、経済情勢や春闘状況にふれながら、職員の労働基本権制約の代償機関として、その使命を全うしていくとの考え方を示しました。（市労連ニュースNo.3 参照）

【人事委員会委員長発言要旨】

春闘の状況については、昨年に引き続き高水準での賃上げの動きがみられた。2025年の春闘は「賃上げの定着」の実現を目指し、政府、経済界、労働界ともに取り組んでおり、今後、中小企業にどこまで波及できるかが焦点になるとされている。

職員の給与の決定については、「民間準拠方式」が基本であると考えており、精確に地域の民間給与水準を反映できるよう、本年の民間給与実態調査に臨みま

す。給与以外の諸課題についても、職員のみなさまが、安心して職務に励み、意欲や能力の向上を図っていくことができるよう、真摯に検討していく。

みなさまの意見をお聞きしながら、職員の労働基本権制約の代償機関として、その使命を全うしていき

【市労連】最近の給料表の改定傾向は、初任給や若年層を中心に引き上げられ、中高年齢層の引上げが抑制されています。物価高の影響をふまえれば世代に関係な



く均等に引き上げるべきであると考えています。

また、地域手当については国家公務員は引下げになっていますが、神戸市は現状維持を労使協議で確認しています。人材確保や職員の

モチベーションを維持・向上する観点からも、国に追随することのないよう対応していただきたい。いずれにしても、我々の要求をふまえ、勧告に向けて十分検討していただきたい。

神戸市民病院機構法人本部担当者交渉(3/13・26)

国立病院機構の状況を踏まえ、2025年度給料表改定は見送る回答 市職労、再検討を申し入れる

3月13日及び26日に、市職労は筒井総務課長をはじめとする市民病院機構法人本部と担当者交渉を行いました。これらの交渉で、法人本部から、「給与関連の改定」「育児等に関する制度改正」「係長級職員における人事評価結果の査定昇給への反映拡大及びこれに伴う昇給制度の見直し」「勤勉手当における制度見直し」の提案と給料表(2)～(4)の2025年度の給与改定について「改定を見送る」との考え方が示されました。

【3/26法人本部回答要旨】

令和6年度決算見込みは、66億円の経常赤字の見通し

令和6年度は新型コロナウイルスの対応について通常対応へ完全移行することを踏まえ、コロナ以前の病床利用率等を目標として予算を編成したものの、入院患者数・外来患者数とも回復には程遠い実績となっています。加えて、世界情勢を背景としたエネルギー価格の高騰、経済・物価動向に伴う経費等の大幅な増嵩等による医業費用も増加しており、法人全体の令和6年度決算見込みでは、単年度で約66億円もの経常赤字の見通しとなっています。

また、このままでは令和7年度に資金ショートが生じる可能性があります。まさに機構の経営は危機的状

況に陥っており、このまま何らの対策も行わなければ市民の生命と健康を守るという基本理念の実現はもとより、市民病院の存続自体が危ぶまれる状況にあります。

そのような状況の下、現在の危機的な経営状況を自ら乗り越え、持続可能な病院経営を実現する必要があると考えています。そのため、まずは令和7年度では資金ショートリスクを回避するとともに、3年以内に各病院が単年度黒字を達成することを目指し、各病院により様々な取り組みを検討し始めたところです。

賞与は4.6月とし、地域手当は12%を維持したが、「基本給の改定」は見送りたい

当機構職員の給与の考え方については、神戸市から

の派遣職員は市の給与制度を適用しており、固有職員については、給料表は国立病院機構等の給料表に準拠しています。

現状の未曾有の病院経営の危機的状況により、国立病院機構が給与改定を見送った状況を踏まえると、当機構においても、2025年度の給与改定における「基本給の改定」は見送り、据え置くこととさせて頂きたい。

みなさま方にとって大変厳しい判断をさせて頂きましたが、今後は早期な経営改善にむけて、当機構における幹部職員が先頭に立って、聖域のない経営改善に取り組むことで持続可能な病院経営を目指していきたいと思います。

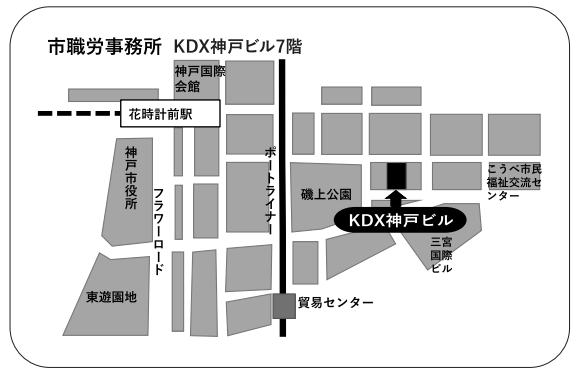
回答は納得できない。引き続き検討を!

回答について市職労は、今

年の春闘では賃上げが大きく進んでおり、改定できないという回答は、この間、頑張ってきた病院職員にとって納得できるものではなく、今後の診療報酬の見直し状況や、神戸市からの財政支援を要望するなど引き続きの検討を求めました。

市職労事務所の案内

直 通	代表	078-595-6200
	会計	078-595-6201
	Fax	078-595-6204
内 線	執行部	971-6653・6656
	全労済	971-6652
	自治労共済	971-6651
	会計	971-6657
	Fax	971-6999



第76回市労連定期大会

2025年度運動方針・役員体制を決定

3月25日、市労連第76回定期大会が開催されました。大会では、2024年度活動経過報告、会計決算報告を承認され、2025年度運動方針、一般会計予算、役員体制など、向こう1年間のたたかう方針が決定されました。



ホームページをご覧ください

鋭意更新中

県本部の行事や単組の取り組みなど、身近な話題をよりタイムリーにお届けします。

自治労兵庫県本部

検索



【組合員専用ページ】

ユーザー名

jhyogo.25

パスワード

saranimaee